第１回 全日本中学生クラブソフトテニス選手権大会

１．主　　催　　(公財)日本ソフトテニス連盟

２．主　　管　　千葉県ソフトテニス連盟

３．後　　援　　白子町教育委員会（申請中）・白子町観光協会・白子町商工会

４．期　　日　　2026 年 11 月 21 日（土）　監督会議　午後 4 時半～
11 月 22 日（日）　受　付　午前 7 時 50 分～
開 会 式　午前 8 時 30 分～
競技開始　午前 9 時～
11 月 23 日（月・祝）　受　付　午前 7 時 50 分～
競技開始　午前 8 時 30 分～

５．会　　場　　千葉県白子町サニーコート他（砂入り人工芝）
〒299-4215 千葉県長生郡白子町中里 5333 他
TEL 0475-33-2133

６．種　　別　　男子・女子団体戦（2 ダブルス、1 シングルス）

７．ル ー ル　　ソフトテニスルールブック(2026.4.1 発行版）による。
※マッチ開始前の挨拶が終わった後のサービス、レシーブ又はサイドの選択は、副審がコインのＡ面とＢ面を双方のプレーヤーにそれぞれ示し、コインを投げる。Ａ面が上になった場合は正審の右側が、Ｂ面が上になった場合は正審の左側がそれぞれ先取権を得る。なお、トスは進行の都合により、事前に行っておくことができる。

８．大会使用球　男子 アカエム
女子 ケンコーボール

９．練　　習　2026 年 11 月 21 日(土)　午後 1 時～午後 4 時

10．参 加 資 格
(1) (公財)日本ソフトテニス連盟に会員登録している地域クラブ活動の中学生で、保護者の承諾が得られている者。
(2) 参加できる地域クラブは、(公財)日本ソフトテニス連盟へ「地域クラブ活動名等」で加盟登録している団体とする。
(3) 出場選手は公認審判員制度の有資格者であること。なお、技術等級制度の資格を所持していることが望ましい。
(4) ベンチ入りする監督およびコーチは、会員登録している(公財)日本スポーツ協会公認指導者資格スタートコーチ（ソフトテニス）以上、及び(公財)日本ソフトテニス連盟公認 2 級審判員以上の有資格者であること。
(5) (公財)日本ソフトテニス連盟と所属国の連盟が認めた外国人チームは出場することができる。この場合、上記(1)～(4)は適用しない。

11．チーム編成
(1) 監督 1 名・コーチ 2 名以内、選手 3 名以上 8 名以内でチームを編成する。
(2) チームの編成単位は各都道府県に登録した 1 所属団体単位とする。
(3) 申し込み後、チーム間の選手変更(A と B 等)は不可とする。

(4) 選手の変更・追加をする場合は、(公財)日本ソフトテニス連盟所定の変更届を監督会議の受付前に提出すること。尚、変更あるいは追加できる選手数は2名までとする。

12. 試 合 方 法

(1) 予選リーグはすべて5ゲームマッチ、決勝トーナメントはダブルス7ゲームマッチ・シングルス5ゲームマッチとする。ただし、参加チーム数や雨天等により試合方法を変更する場合がある。
(2) 各リーグ1～2位は決勝トーナメント戦により行う。
(3) 男女ともに予選リーグは3対戦による点取り対抗戦、決勝トーナメント戦は2点先取りとし、対戦の都度オーダーを変えてもよい。
(4) 1～2位決勝トーナメント戦準決勝以降の対戦は本部審判とし、その他の対戦は相互審判とする。

13.参 加 料 1チーム 25,000円（会員登録制度の未登録者(監督含む) 1チーム37,500円）

14.申込方法

（1）〒736-0012 広島県安芸郡海田町稲葉4番9-5号
広島県ソフトテニス連盟 国際・全国大会担当事務局 大西 諒 宛
携帯電話 080-5664-6641 E-mail **stn.hkstc2012@gmail.com**

（2）申込期日 2026年9月18日（金）

（3）振 込 先 銀行名 広島銀行海田支店 口座番号 普通 **1190852**
名 義 広島県ソフトテニス連盟 事務局長 瀬戸川徹
振込名は**【チュウ+代表団体名】**とすること。

15.宿 泊 斡旋はしない（各自手配のこと）

16.表 彰 男女とも、1～2位トーナメントの優勝・準優勝・3位（2チーム）を表彰する。

17. 参加条件

(1) ユニフォーム及びシューズは、「ユニフォーム等の着用基準」を遵守した製品を着用すること。なお、ユニフォームはチームとして同一のものを着用することが望ましい。
(2) ラケット、ストリングは（公財）日本ソフトテニス連盟で公認された製品を使用すること。
(3) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
(4) 日本連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
(5) 入賞者は、ユニフォーム等を着用の上、必ず表彰式等に参加すること。
(6) 公認審判員ワッペン、及びイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
(7) 参加者は、大会前に健康診断を受ける等、大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、マイナ保険証又は資格確認書を持参すること。なお、大会期間中における会場への移動、駐車場内、試合中、その他の事故について、(公財)日本ソフトテニス連盟は一切の責任を負わないものとする。
(8) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、日本連盟に帰属し、承諾するものとする。
(9) 参加者及び関係者は、倫理規程を遵守すること。

18. その他

(1) 今大会の組合せは(公財)日本ソフトテニス連盟で決定し、特別な事情がない限り、開催日の10日前までに(公財)日本ソフトテニス連盟ＨＰに公開する。
(2) 37.5℃以上の発熱のある選手は大会参加を見合わせる。
(3) 新型コロナ、インフルエンザの陽性判定を受けた場合、有症状は発症日（0日）から、無症状は検査を受けた日から、5日間は外出を控える。
(4) 上記に当たらない場合でも、咳、倦怠感などの症状を有する者はマスクの着用などの感染拡大予防に留意する。

19. アンチ・ドーピングについて

(1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。

(2) 本競技会参加者（18 歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。

(3) 本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯してください。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト(https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html)からダウンロードできます。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出してください。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出てください。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出してください。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。

(4) 本競技会が国内最高レベルの競技大会に該当し、禁止物質・禁止方法を使用して治療を行う競技者に限り、競技会30日前までに治療使用特例（TUE）を取得してください。競技会及びTUEが必要か否かは、以下の手続きに沿って確認してください。

① 自身が使用している治療薬が禁止物質・禁止方法（https://www.realchampion.jp/what/health/about/）に該当するかを確認してください。

② 当該競技会が、国内最高レベルの競技大会一覧（https://www.playtruejapan.org/code/tue.html）に掲載されているかを確認してください

③ 治療使用特例（TUE）の手続き（https://www.realchampion.jp/what/health/tue/）を確認し、期限までに提出してください。

(5) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意してください。

(6) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 1 時間の安静が必要となるので留意してください。

(7) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、日本アンチ･ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（http://www.playtruejapan.org）にて確認してください